

通巻 13 号 平成 16 年 8 月 28 日発行(年 1 回発行) ISSN 1348-611X

石川県作業療法学術雑誌

2004 No13

テーマ

「OTの壁 - どう超えますかー」

日時:平成 16 年 8 月 28 日(土)

午後 1 : 00 ~ 5 : 30

場所 : 健康教育館 大研修室 (県立中央病院横)

主催:(社)石川県作業療法士会

第 13 回石川県作業療法学会

学会テーマ

「OTの壁 - どう超えますかー」

主 催 石川県作業療法士会

学会長 山崎 芳恵

会 期 平成 15 年 8 月 28 日 (土)

会 場 健康教育館 大研修室

(県立中央病院横)

金沢市南新保又 153

TEL 076-237-8211

目 次

学会長挨拶 「OTの壁 - どう超えますか -」 山崎 芳恵

第 13 回石川県作業療法学会プログラム

特別講演

テーマ 「教育と臨床の乖離」
新潟医療福祉大学作業療法学科 教授 岩崎 テル子 先生

技術講座

風船バレーボール審判講習会
講師：金沢赤十字病院 東川哲朗

一般演題

1. 唾液の吸引方法の工夫例 - ALS 在宅療養患者の一症例より -
訪問看護ステーションほのぼの 織田裕可里 唐津学 光田雅人
木下潤子(PT) 京谷亜紀(PT)
山下夕子(PT) 宮本由香里(Ns)
やわたメディカルセンター 瀧澤泰樹(MD)
2. 関節リウマチ患者の ADL に影響を及ぼす因子について
済生会金沢病院 柴田奈央子 濱昌代
尾島朋宏(MD)
3. よりよい車椅子坐位姿勢を目指して - 右片麻痺患者の食事動作との関連 -
金沢大学医学部保健学科 中森清隆
やわたメディカルセンター 濱田ともみ
まだら園 丹羽まり子 中谷優江(Ns)
松下恵美子(CM) 丹羽和夫(MD)
4. 「多発性脳梗塞により重度高次脳神経機能障害を呈した患者への作業療法
- 食事自立へのアプローチ -
恵寿総合病院 高木愛衣 北亜希子 進藤浩美
小川正人 川北慎一郎(MD)
5. 人工股関節全置換術後患者に対する動作指導 - 前方脱臼患者 2 例を通して -
やわたメディカルセンター 井村章子 橋本実 八朔千春
広瀬恭子 田中那奈 多田幸代
後藤伸介(PT) 勝木保夫(MD)

6 . 痴呆疾患専門棟におけるユニットケアの導入 - 重症度別に見た変化について -
片山津温泉丘の上病院 西村幸盛 白尾久美子 (Ns)

7 . バリント症候群による困難改善の試み - 排泄時の移乗動作において -
博洋会 藤井脳神経外科病院 松田志保 吉井麻子 岡田友紀子
藤井博之(MD) 高橋友哉(MD)
金沢大学医学部保健学科 生田宗博

8 . 「トイレに座りたい」 - 進行性脊髄性筋萎縮症患者の ADL 向上に向けて -
恵寿総合病院 山本尚美 福井朱美 進藤浩美
川北慎一郎(MD)

9 . 回復期リハ病棟での ADL 情報共有化への取り組み - ADL 経過記録用紙を作成して -
やわたメディカルセンター 竹内理恵 岩岸桃子 山田久実
斎藤真希 東森祐子 白石ひとみ
島内知栄 後藤伸介(PT)
瀧澤泰樹(MD)

第 13 回石川県作業療法学会プログラム

12:30 受付開始

13:00 開会式

開会宣言 社団法人石川県作業療法士会 学術部担当理事 安田 秀一
学会長挨拶 第 13 回 石川県作業療法学会長 山崎 芳恵

技術講座 13:10 ~ 14:10

風船バレーボール審判講習会

講師：金沢赤十字病院 東川哲朗

一般演題 セッション 1 14:20 ~ 14:50 座長：やわたメディカルセンター 酒井 広勝

1. 唾液の吸引方法の工夫例 - ALS 在宅療養患者の一症例より -

訪問看護ステーションほのぼの 織田裕可里 唐津学 光田雅人
木下潤子(PT) 京谷亜紀(PT)
山下夕子(PT) 宮本由香里(Ns)
瀧澤泰樹(MD)

2. 関節リウマチ患者の ADL に影響を及ぼす因子について

済生会金沢病院 柴田奈央子 濱昌代
尾島朋宏(MD)

3. よりよい車椅子坐位姿勢を目指して - 右片麻痺患者の食事動作との関連 -

金沢大学医学部保健学科 中森清隆
やわたメディカルセンター 濱田ともみ
まだら園 丹羽まり子 中谷優江(Ns)
松下恵美子(CM) 丹羽和夫(MD)

一般演題 セッション 2 14:50 ~ 15:20 座長：鶴友苑 川上 直子

4. 「多発性脳梗塞により重度高次脳神経機能障害を呈した患者への作業療法

- 食事自立へのアプローチ -

恵寿総合病院 高木愛衣 北亜希子 進藤浩美
小川正人 川北慎一郎(MD)

- 5 . 人工股関節全置換術後患者に対する動作指導 - 前方脱臼患者 2 例を通して -
 やわたメディカルセンター 井村章子 橋本実 八朔千春
 広瀬恭子 田中那奈 多田幸代
 後藤伸介(PT) 勝木保夫(MD)
- 6 . 痴呆疾患専門棟におけるユニットケアの導入 - 重症度別に見た変化について -
 片山津温泉丘の上病院 西村幸盛 白尾久美子 (Ns)

一般演題	セッション 3	15:20 ~ 15:50	座長：金沢赤十字病院	長谷川 幸恵
------	---------	---------------	------------	--------

- 7 . バリント症候群による困難改善の試み - 排泄時の移乗動作において -
 博洋会 藤井脳神経外科病院 松田志保 吉井麻子 岡田友紀子
 藤井博之(MD) 高橋友哉(MD)
 金沢大学医学部保健学科 生田宗博
- 8 . 「トイレに座りたい」 - 進行性脊髄性筋萎縮症患者の ADL 向上に向けて -
 恵寿総合病院 山本尚美 福井朱美 進藤浩美
 川北慎一郎(MD)
- 9 . 回復期リハ病棟での ADL 情報共有化への取り組み - ADL 経過記録用紙を作成して -
 やわたメディカルセンター 竹内理恵 岩岸桃子 山田久実
 斎藤真希 東森祐子 白石ひとみ
 島内知栄 後藤伸介(PT)
 瀧澤泰樹(MD)

特別講演	16:00 ~ 17:30	司会：浅ノ川総合病院	山崎 芳恵
------	---------------	------------	-------

「教育と臨床の乖離」

新潟医療福祉大学作業療法学科 教授

岩崎 テル子 先生

17:30 閉会式

特別講演

「教育と臨床の乖離」

新潟医療福祉大学作業療法学科

岩崎 テル子

技 術 講 座

風船バレーボール審判講習会

金沢赤十字病院

東川哲朗

一 般 講 演

編集後記

残暑厳しい中ではありますが皆様いかがお過ごしでしょうか？今年の夏はアテネオリンピック

クが開催され、熱い戦いが繰り広げられたことと思います。明日で閉幕となりますが、金メダルは

いくつ獲得できたでしょうか？

さて、今回の県学会では、石川県ならではの風船バレーボールの技術講座が開かれました。

これを期に秋に開かれる風船バレーボール大会の質が高められたのではないのでしょうか？

最後になりましたが、発表していただく先生方には忙しい中原稿を書いていただき、

ありがとうございました。

学術部担当理事	安田秀一
学会誌編集委員長	麦井 直樹
編集委員	濱 昌代
	藤井 信好
	宮崎 弘美
	出雲 健志
	山岸真喜子
	山下真由子
	田村芽衣子
	芳賀 英子
	水谷 仁美
	早川 紫
	吉元 順子
	沢崎 詩織
	藤田 千穂
	八島 美登里